

# 2021年度 個別および育成研究助成課題を募集します（募集要領）

## 1. 助成の趣旨

この研究助成の目的は、水棲の無脊椎動物に関する知識を充実させ、自然への理解を深めるとともに、将来人類福祉のための利用に資することを視野に入れた、独創性ある研究を広く掘り起こし、その研究の育成と促進を図ることです。

フィールドで生物そのものを対象に行う調査・研究や、マイナーな生物群や分野の研究も支援します。

## 2. 助成の内容

### (1) 個別研究助成（10件程度）

水棲の無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究に対して、1課題あたり上限70万円の助成を1年間行います。

### (2) 育成研究助成（3件程度）

上記分野の調査研究を行っている大学院生に対して、2年間継続して1年目に上限100万円、2年目に上限100万円の研究費を助成します。

なお、個別研究助成と育成研究助成の両方に同時に応募することはできません。

## 3. 助成期間

### (1) 個別研究助成

2021年4月1日～2022年3月31日

### (2) 育成研究助成

2021年4月1日～2023年3月31日

## 4. 応募資格

### (1) 個別研究助成

日本に居住する方であれば、特に年齢や資格の制限はありません。海外に居住し、日本国籍を有する方も対象となります。

大学や研究所に勤務する研究者等については、若手研究者からの活発な応募を期待します。研究機関等に所属していないため、研究上の便宜の少ない立場の研究者も対象となります。

### (2) 育成研究助成

採択される年度に国内の大学院課程に在籍中の学生で、大学院研究科の指導教員、またはこれに準ずる方の推薦を受けられる方。

## 5. 助成金の使途と支給日

申請された研究課題に直接必要な経費に使うことができます。支給日は各年度4月中旬以降です。

## 6. 応募の手続き・申請書の請求

### (1) 応募書類

応募申請書は、当研究所ホームページの助成課題募集ページ末尾（下記URL参照）のWordのファイルをご使用ください。申請書末尾の記載要領を確認の上、ご記入ください。

### (2) 申請締切

2021年1月7日（木）24：00までに助成金担当（jyosei@rimi.or.jp）へメール添付にてPDF形式で提出してください。送付の際は件名に「研究助成申請書」と明記してください。一週間以内にメールにて受領のご連絡をいたします。

メールでの提出ができない方は下記送付先に郵送でお送りください（1月7日必着。片面に印刷し、ホッチキス止めはしないでください）

## 7. 助成の決定と通知・発表

応募締め切り後、専門委員会で審査選考を行って候補課題を理事会に推薦し、理事会にて決定いたします（2021年3月末頃）。課題の採択・不採択の通知は、応募者全員に直接文書でお知らせし、採

## 参考 過去5年間の応募課題数と採択課題数

	年度	2016	2017	2018	2019	2020
個別研究助成	応募数	54	40	63	63	63
	採択数	8	9	12	11	11
育成研究助成	応募数	21	19	15	21	19
	採択数	3	4	3	3	3

択課題は当研究所ホームページに公表いたします。

## 8. 研究結果の報告

(1) 助成を受けた方には、その期間終了後2ヶ月以内に、研究成果の報告、会計報告書および領収書等を提出していただきます。なお、報告書は当財団および専門委員会でのみ閲覧し、公開することはありません。

研究報告の内容により、「うみうし通信」に寄稿していただきます。

(2) 助成期間中の研究を他の刊行物に発表する場合は、当研究所の助成によるものであることを明らかにし、別刷りなどの寄贈をお願いいたします。

財団正式名称：

「公益財団法人 水産無脊椎動物研究所」

財団英文名：

「Research Institute of Marine Invertebrates」

## 9. 個人情報の取り扱いについて

申請書等に記載された個人情報は、本応募に関わる業務等に限定して取り扱います。また、本助成が決定した場合は、機関紙「うみうし通信」および当研究所ホームページにて、採択者および共同研究者等の氏名、所属、研究課題名等を公開いたします。

## 10. 申請書様式・問い合わせ

○申請書ダウンロード

<http://www.rimi.or.jp/jyosei2021>

○問い合わせ・申請書提出

jyosei@rimi.or.jp（研究助成担当）

## 編集後記

今号は前号の馬場菊太郎先生に引き続き、後鰓類の研究者である濱谷巖先生のエッセイを掲載いたしました。功績を残された先生方について、普段知ることができないお話をご紹介いただき、うみうし通信に残せたことを大変嬉しく思います。

表紙写真も、エッセイに登場するソウゲンウミウシ *Sohgenia palauensis* Hamatani, 1991にしました。このウミウシは「蒼玄丸」にちなんで付けられたので、表紙の色はその漢字から「蒼」という色になりました。このように本文の内容から表紙を選ぶのも楽しみの一つです。